

「第12回薬大祭」回顧録

昨年、令和2年度薬大祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりましたが、今年、令和3年度も引き続きコロナ禍の状況で、薬大祭実行委員会や担当の先生方で薬大祭を実施するか否かで、当初は時間を費やしていきばかりでした。

7月に入ってから薬大祭実行委員会の中で、開催する方向で準備することで決まりましたが、8月20日からの福岡県の緊急事態宣言、また、9月30日までの緊急事態宣言の延長で非常に短期間での準備となりました。今回は薬学部と看護学部が初めて合同で開催する最初の記念すべき薬大祭です。「部外者への案内は行わない」、「飲食の提供は禁止する」などの制約はありましたが、学生間交流の場として10月23日（土）の1日のみの開催と決定しました。

令和3年度 第12回薬大祭は「Pharmacist+Nurse～Plunge into a New Era～この非常時を共に乗り越えて、新しい時代へ」のテーマで開催しました。



厚生会館4階体育館をメイン会場とし10時に開会し、学生活躍賞の授賞式、先生方による研究室・領域対抗のクイズ大会、イントロ大会、ビンゴ大会、軽音楽演奏が行われ、また、Daiichi Awardsでは看護学部2年の合野まあやさんが第1回優勝者に選ばれました。第12回薬大祭も様々な制限があったにもかかわらず開催されたことは、皆様のご支援とご協力によるもので感謝いたします。令和3年度 第12回薬大祭も19時をもちましてエンドロールムービーのもと終焉となりました。

令和4年度 第13回薬大祭では、皆様をお待ちいたします。どうぞ乞うご期待のほどお願いします。

追伸 第12回薬大祭のポスターとパンフレットは、薬学部2年生の福田美月さんが作成したものです。

学生課長 前田 記